

平成23年7月13日

林野庁

平成23年東日本大震災の林野関係被害と対応

(※ これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。)

1 林野関係の被害の状況 (7月10日(日)17時現在)【別添1参照】

山地、森林等の被害状況について、現時点で判明している分のみを記載しており、引き続き調査中である。 【3,783箇所、130,602百万円】

林地荒廃 482箇所、被害額38,723百万円

: 福島県ほか12県(宮城、長野、栃木、岩手、新潟、茨城、青森、秋田、群馬、千葉、山形、静岡)

治山施設の被害 189箇所、被害額33,911百万円

: 宮城県ほか10県(福島、岩手、茨城、青森、千葉、山形、新潟、長野、群馬、栃木)

林道施設の被害 2,585箇所、被害額4,086百万円

: 福島県ほか9県(宮城、茨城、岩手、栃木、千葉、静岡、群馬、新潟、長野)

森林の被害 被害面積1,033ha、被害額917百万円

(山火事を含む) : 岩手県ほか2県(宮城県、福島県)

木材加工・流通施設の被害 90箇所、被害額50,727百万円

: 宮城県ほか7県(岩手、福島、茨城、青森、長野、栃木、高知)

特用林産施設等の被害 437箇所、被害額2,238百万円

: 宮城県ほか9県(栃木、長野、新潟、岩手、福島、茨城、秋田、千葉、群馬)

2 林野庁による被害調査

(1) ヘリコプターによる調査

- 北海道森林管理局、東北森林管理局、関東森林管理局、中部森林管理局で実施(3月12日～13日、16日、19日、4月10日、12日)

(2) 現地調査

- 林野庁担当官を派遣し、被災状況の把握と今後の対応の検討(3月14日～15日)
- 林野庁、森林管理局、県、森林総研等による現地調査(3月23日～25日、3月31日～4月1日、12日～13日)
- 林野庁、森林管理局担当官を県に派遣し、被災箇所の復旧方針の検討に係る技術的助言等を行う(4月25～29日、5月18日～20日)

3 林野庁関係対応状況 (7月10日(日)17時現在)

(1) 燃料・食料等調達関係

①木炭・煉炭等

- ・ 木炭・煉炭等の供給体制整備について関係団体等に要請 (3月11日、26日)
- ・ 宮城県・福島県に木炭26㌧、木炭コンロ1,300個を供給 (3月17日～28日)
- ・ 岩手県・宮城県に、薪ストーブ113台等を提供 (東北森林管理局: 3月20日～28日)

②食料、支援物資等

- ・ 東北森林管理局及び関東森林管理局で、避難所への食料搬送用に車両20台を確保し、関係機関と連携しつつ食料を輸送 (3月16日～4月4日)
- ・ 森林管理局・署が有する支援物資を集め、順次、各地の避難所、市町村及び県災害対策本部に輸送 (3月17日～4月11日)
〔 ブルーシート、発電機、ガソリン携行缶、毛布、救急医薬品 等 〕

(2) 仮設住宅、木材・住宅資材関係

①仮設住宅

- ・ 仮設住宅用地等として活用可能な国有林野等のリストを岩手県、宮城県、福島県、茨城県等の災害対策本部及び国土交通省住宅局に提供 (3月14日～17日)
- ・ 仮設住宅用杭丸太を緊急に確保するため、国有林からの原木を供給

〔 東北森林管理局 杭丸太 約50万5千本分 (3月22日～(5月23日現在))
　　関東森林管理局 杭丸太 約1万本分 (4月25日～(4月28日現在))
　　北海道森林管理局 杭丸太 約1万1千本 (5月19日～(5月20日現在)) 〕

- ・ 地域材を利用した仮設住宅建築用丸太を緊急に確保するため、国有林から原木を供給
〔 関東森林管理局 約1,700m³ (5月30日～(6月3日現在)) 〕

②木材・住宅資材等

- ・ 林業・木材関係団体との連絡会議等を実施し、被害状況の把握、木材や住宅関連資材の安定供給、価格の安定等について協力を要請 (3月15日～)

- ・ 住宅関連資材の調達や被災者向け住宅供給のため、関係省庁との対策会議や需給状況の調査、関係団体に協力を求める文書の発出等を実施（3月17日～）
- ・ 災害からの復旧・復興用の合板の需給等について、関係団体と情報交換を行うため、第3回合板需給情報交換会を開催（5月30日）

（3）その他

- ・ がれきの一時置場として、宮城県及び福島県内で利用可能な海岸林等の国有林野を宮城県等に無償で貸付
東北森林管理局 約410ha、関東森林管理局 約3ha（4月6日～（6月1日現在））
- ・ 森林国営保険の保険契約継続手続の期限の延長に係る対応について、都道府県宛てに、文書により通知（4月22日）
- ・ 海岸防災林の詳細な被災状況の把握、海岸防災林の効果の検証、海岸防災林の復旧方法等の検討を行うための検討会を設置（4月28日）し、第1回検討会を宮城県仙台市で開催（5月21日）、第2回検討会を農林水産省内で開催（6月19日）、第3回検討会を農林水産省内で開催（7月6日）。
- ・ 東北地方太平洋沖地震による林野関係被害と対応については、林野庁ホームページ（<http://www.rinya.maff.go.jp/j/kouhou/jisin/index.html>）において、随時更新しているところ

4 原子力関連（6月14日（火）17時現在）

《しいたけ》

- ・ これまで、福島県の食品中の放射性物質のしいたけの検査結果は、検査数138件中22件（いわき市、伊達市、新地町、飯舘村、福島市、南相馬市、川俣町、本宮市、相馬市）で、原木生しいたけ（露地栽培）において暫定規制値を上回る放射性ヨウ素、セシウムを検出。（5月8日現在）
- ・ 原子力対策本部長が、福島県の飯舘村において、産出された原木しいたけ（露地栽培）について、当分の間、摂取を控えるよう関係自治体の長、関係事業者及び住民等に要請することを指示。

また、福島市、伊達市、相馬市、南相馬市、田村市、本宮氏、新地町、川俣町、浪江町、双葉町、大熊町、富岡町、楢葉町、広野町、飯舘村、葛尾村、及び川内村産原木しいたけ（露地栽培）について、当分の間、出荷を差し控えるよう、関係自治体の長及び関係事業者

等に要請することを指示。(4月25日)

- ・ 田村市・川内村（東京電力株式会社福島原子力発電所から半径20キロメートル圏内を除く。）、いわき市及び新地町産原木しいたけ（露地栽培）については、3回連続で暫定規制値を下回ったことから、出荷制限を解除。(5月23日現在)
- ・ 厚生労働省は、福島県産の露地栽培の原木しいたけから暫定規制値を大幅に超過する結果が確認されたことから、原木しいたけの放射性物質検査を実施するよう茨城県、栃木県、群馬県、宮城県、長野県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県（1都8県）に通知。(4月13日)
- ・ 今後、福島県及び関係省庁と連携しつつ、安全なしいたけの供給のためのモニタリング等を実施。

《山菜》

- ・ 福島県の山菜の検査結果は、花わさび（伊達市）、くさそてつ（福島市、桑折町）、たけのこ（いわき市、伊達市、相馬市、南相馬市、本宮氏、三春町、桑折町、国見町、川俣町、天栄村、平田村、西郷村）で暫定規制値を上回る放射性ヨウ素、セシウムを検出。(5月13日現在)
- ・ 花わさびについては、3月23日に他の野菜（不結球性葉菜類）とともに一括して全県を対象に、くさそてつ及びたけのこについては、5月9日、13日に暫定規制値を上回った市町村を対象に原子力災害対策本部長が出荷制限を指示。
- ・ 花わさびを含めた非結球性葉菜類については、5月4日に県南地方といわき地方、5月11日に会津・南会津地方、5月25日に警戒区域及び計画的避難区域を除く相双地方、6月1日に警戒区域を除く県中地方の市町村で出荷制限解除。
- ・ たけのこについては、5月30日に平田村、6月8日にいわき市、6月21日に天栄村と国見町で出荷制限解除。
- ・ 現在、県が追加モニタリングを実施中。

平成23年7月10日
17:00現在

東日本大震災による林野関係被害

○都道府県別被害状況内訳表（民有林十国有林）

(単位：被害額 百万円)

都道府県	林地荒廃		治山施設		林道施設等		森林被害		木材加工・流通施設		特用林産施設等		合計	
	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	面積(ha)	金額	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額
青森	12	367	11	2,161	0	0	0	0	4	204	0	0	27	2,732
岩手	58	2,238	55	4,473	483	750	707	555	32	13,813	159	305	787	22,134
宮城	111	12,618	62	17,629	565	596	188	99	30	35,932	51	424	819	67,348
秋田	3	320	0	0	0	0	0	0	0	0	9	12	12	332
山形	3	50	1	68	0	0	0	0	0	0	0	0	0	118
福島	142	13,850	13	6,180	937	1,287	138	263	16	530	39	124	1,147	22,234
茨城	49	1,367	16	2,967	202	437	0	0	5	208	22	100	294	5,079
栃木	65	2,356	2	1	100	246	0	0	1	15	86	528	254	3,146
群馬	7	197	1	3	3	10	0	0	0	0	4	1	15	211
千葉	5	133	26	309	1	25	0	0	0	0	6	13	38	480
新潟	19	1,670	1	60	150	654	0	0	0	0	41	301	211	2,685
長野	7	3,540	1	10	138	73	0	0	1	22	20	430	167	4,075
静岡	1	17	0	0	6	8	0	0	0	0	0	0	7	25
高知	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	1	3
合計	482	38,723	189	33,911	2,585	4,086	1,033	917	90	50,727	437	2,238	3,783	130,602

注：被害箇所、被害金額については調査中。

：林道施設等は、山村環境施設が含まれる。

：特用林産施設等は、苗畑施設・林構施設(木材加工・流通施設を除く)が含まれる

：四捨五入のため合計額の数値が一致しない場合がある。